

# 半角コパイロット対応範囲



半角コパイロットが検出できる範囲

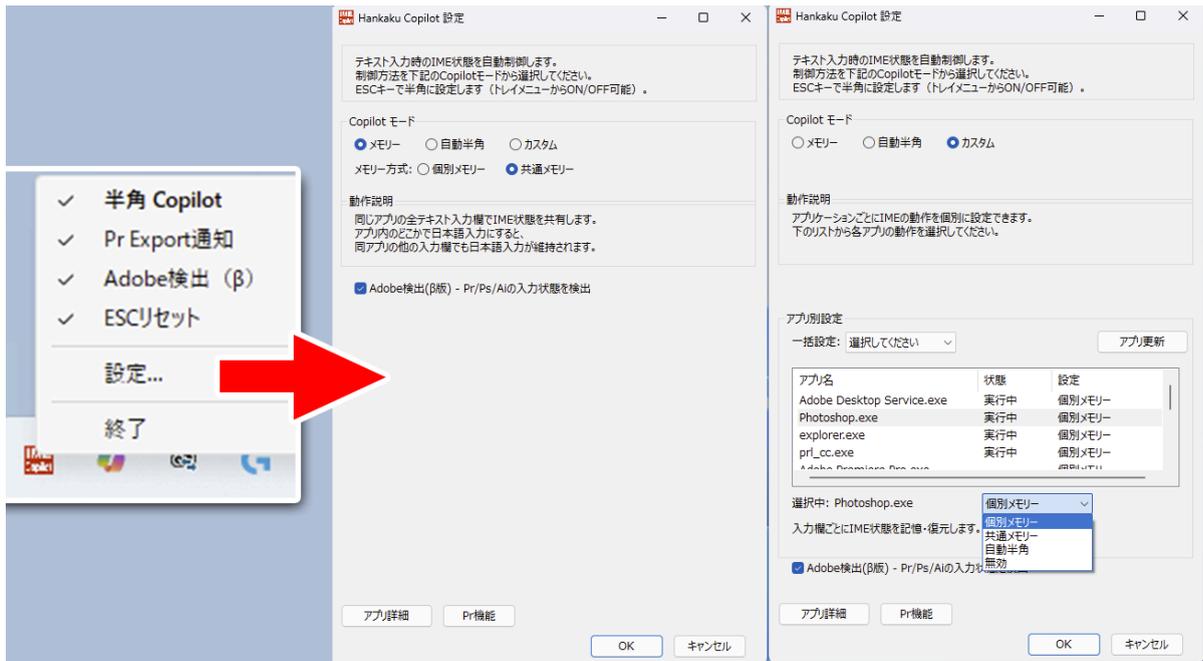
- ・テキスト入力欄、アドレスバー、検索ボックス、リッチテキスト、メール本文、コードエディタ、ドロップダウン付き入力欄、Explorerのファイル名変更 など
- 一般的なWindowsアプリのテキスト入力欄はほぼ自動検出します

※一部、画像編集ソフトなどのアプリ独自の入力欄は対応していません

## 選べる制御モード

個別メモリー	共有メモリー	半角	カスタム
<b>個別メモリー</b> テキスト入力欄ごとにIME状態を記憶・復元。	<b>共有メモリー</b> 同一アプリ内の全入力欄でIME状態を共有。	<b>半角</b> フォーカス移動時にIMEを常に半角(OFF)。同一欄内は手動切替可。	<b>カスタム</b> アプリごとにIME動作を設定。

ユーザーの使用環境に応じて、制御モードの変更が可能  
カスタムでアプリごとに管理方法を変更することも可能です。



システムトレイのアイコンを右クリックでモードを変更

## IME Copilot

### メモリーモード：IME状態を自動で記憶・復元！

全角で入力中

全角でチャット入力！

フォーカスが外れると半角へ

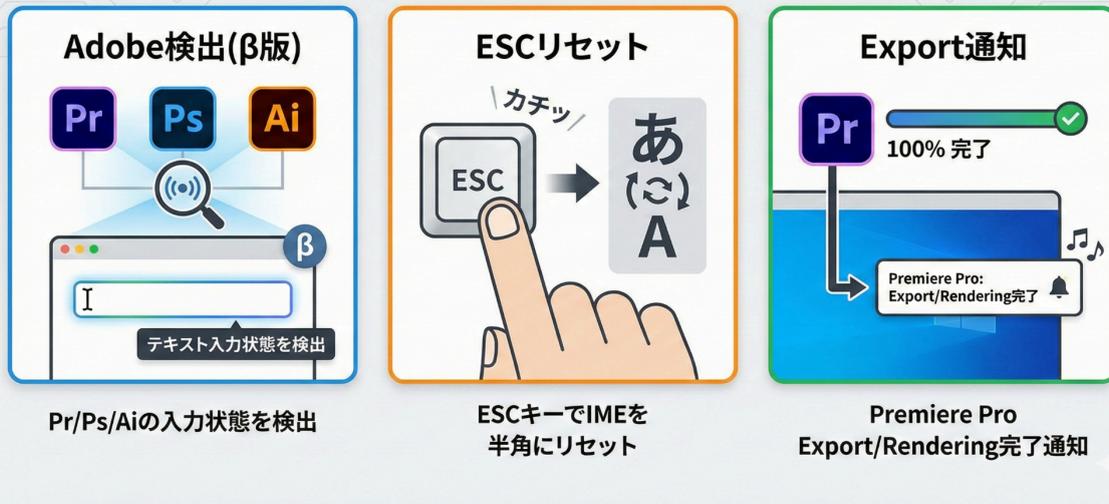
自動で半角に切り替え！

戻ると全角に自動復元

前の状態(全角)を記憶して復元！

テキスト入力欄以外では自動で半角に、  
 テキスト入力欄を検出すると以前の状態を復元します。  
 入力欄ごとに管理する個別メモリーモードと  
 アプリごとに管理する共通メモリーモードがあります

## オプション機能



### ・Adobe検出(β版)

Adobe製品は独自の入力フォームを使っているため従来の検出方法では対応できませんでした。

各製品に特化して検出するモードを作成しました。

Adobe独自規格を強引に検出しているので意図した挙動にならない場合があります。

その場合は、動作手順をサポートにご連絡ください。致命的な場合はオフにしてご利用下さい。

### ・ESCキーで半角

左上の変換小窓が出た場合にESCキーを押すと、変換小窓の内容削除と半角化を同時に行います。

イラストレーターをご使用の場合は、こちらの機能を活用下さい

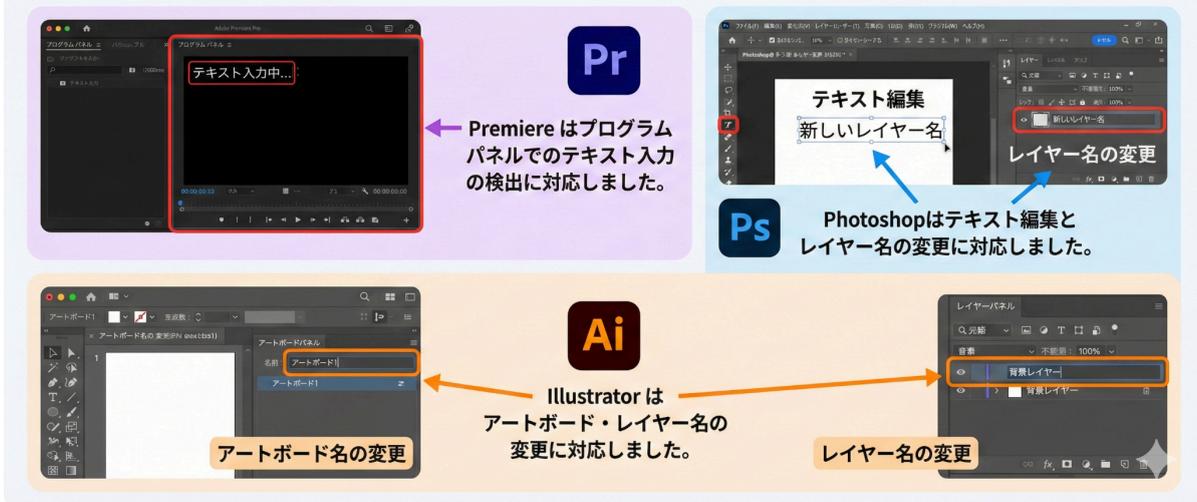
### ・Premiere 書き出し通知

レンダリングや書き出しが終了するとアラート音が鳴ります。

alert.wavをアプリと同じ階層におくことでオリジナル音にカスタマイズ可能です。

10秒以内の書き出しの場合は鳴らない仕様になっています。

## 新機能：Adobe検出モード



Adobe検出モードを搭載しました。

Adobe製品は独自UIで作られており、一般的な入力欄とは異なります。個別の製品に特化した検出方法で半角全角の制御を行っています。特にPremiereはかなり強引にプログラムパネルを検出しています。誤検出が多発する場合はAdobe検出をオフにしてご使用ください。不具合などがありましたら手順を明記の上ご連絡ください。



イラストレーターでのテキスト入力は半角コパイロットでは検出できません。しかし、ESCキー or Ctrl+Enter と組み合わせてご利用いただくことで快適に制御が行えます。

※AfterEffectsのコンポジションパネルでのテキスト制御に関しては検出することができませんでした。